

# 園内散策マップ

エントランス広場や北案内所をスタート地点として園内の散策を楽しむ3つの散策路があります。

## ● 竜頭の道 (約1.5km)

気軽に短い時間で園内の散策を楽しめます。

### 見どころ

四季の花(風花の庭)、飛竜池、希望の丘展望台など

## ● 丘めぐりの道 (約3.5km)

竜頭の森や竜頭の丘をめぐりながら花や眺望を楽しめます。

### 見どころ

風に見える丘展望台、花巡りの丘、梅の道など

## ● 水辺ふれあいの道 (約4.5km)

満濃池、湖畔の森や自然生態園などの水辺と自然を楽しめます。

### 見どころ

満濃池(満濃池展望遊歩道など)、逆様池(自然生態園)など

※西口料金所から一時的に園外に出てウォーキングを楽しむこともできます。詳細については、周辺ガイドMAPをご覧ください。

- 竜頭の道
- 丘めぐりの道
- 水辺ふれあいの道
- ◎ ビューポイント(眺望、花の鑑賞など)
- △ 散策路全体案内板
- ▲ 各散策路の案内板
- 車道
- サイクリングコース
- ♿ トイレ
- ♿ 多目的トイレ
- 📞 案内
- ☎ 公衆電話
- ☎ 非常電話
- 🏠 救護室



## 満濃池



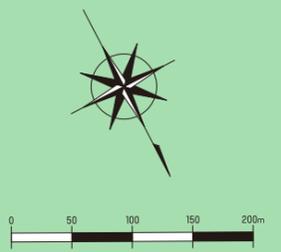
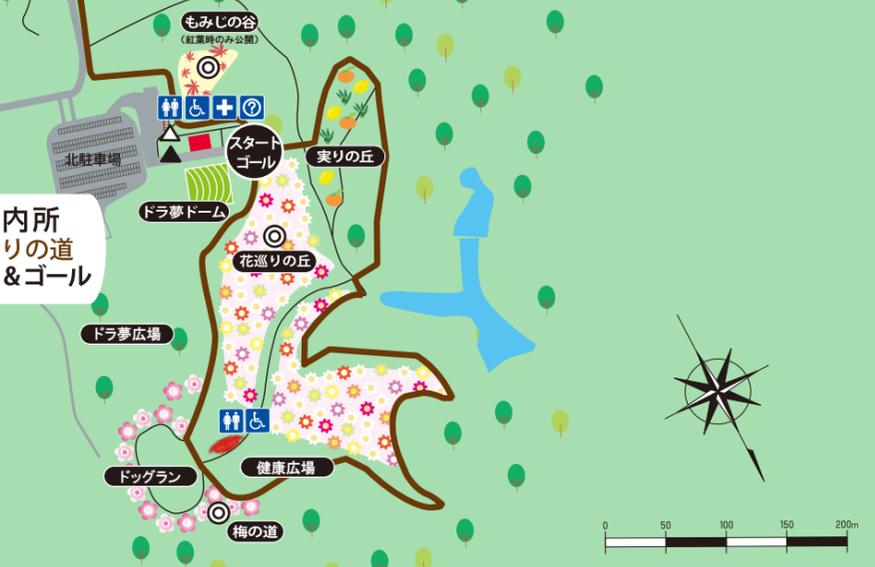
水鳥池

## 園内を彩る季節の花

<p>スイセン 3月中旬～3月下旬</p> <p>飛竜の花道</p>	<p>チューリップ 4月上旬～4月中旬</p> <p>花電の道</p>	<p>ネモフィラ 4月上旬～4月下旬</p> <p>花巡りの丘</p>
<p>アジサイ 6月上旬～6月下旬</p> <p>あじさい苑</p>	<p>コキア (緑葉) 7月下旬～9月下旬</p> <p>花巡りの丘</p>	<p>コスモス 9月中旬～10月下旬</p> <p>花電の道・青竜の谷</p>

<p>花電の道</p>	<p>昇竜の滝</p>	<p>芝生広場</p>
<p>木もれびの道</p>	<p>風花の庭</p>	<p>飛竜の花道</p>

北案内所  
丘めぐりの道  
スタート&ゴール

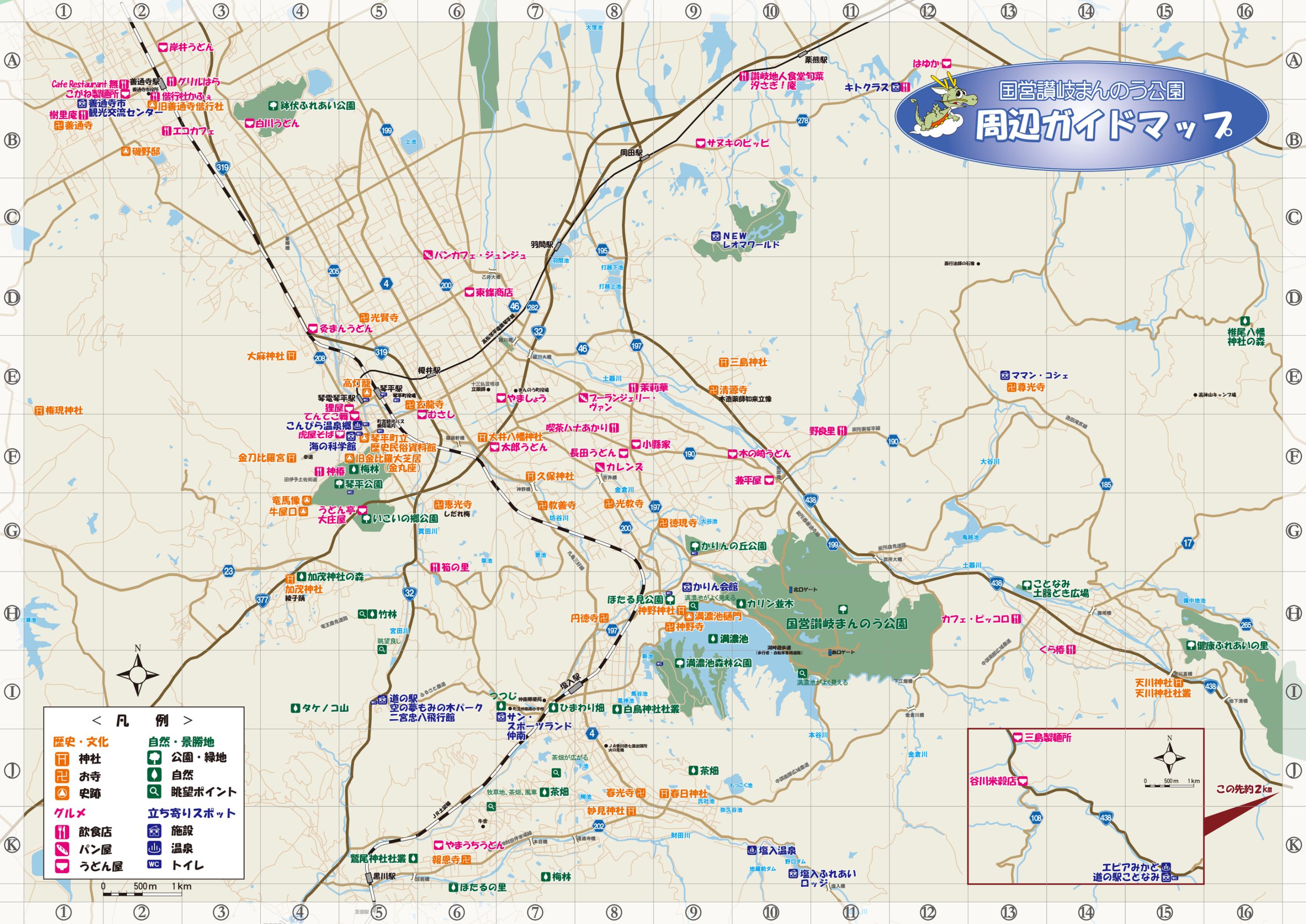


※開花情報は公園のホームページをご確認ください。

※足場が悪い箇所もありますので、足元に気を付けて散策をお楽しみください。

# 国営讃岐まんのう公園 周辺ガイドマップ

- < 凡 例 >
- |       |          |
|-------|----------|
| 歴史・文化 | 自然・景勝地   |
| 神社    | 公園・緑地    |
| お寺    | 自然       |
| 史跡    | 眺望ポイント   |
| グルメ   | 立ち寄りスポット |
| 飲食店   | 施設       |
| パン屋   | 温泉       |
| うどん屋  | トイレ      |





# 国営讃岐まんのう公園 周辺施設情報

## 歴史・文化

### 金刀比羅宮

①-④

標高約 616mの象頭山の中腹に位置している金刀比羅宮。参道の石段は、表参道入口から表書院入口までは 475 段、御本宮までは 785 段、奥社までなら 1,368 段もあります。



### 旧金毘羅大芝居 (金丸座)

①-⑤

天保 6 年 (1835) に建てられた現存する日本最古の芝居小屋です。江戸時代中頃から金毘羅信仰が全国的に高まり、仮設小屋で歌舞伎などの興行を行っていたのが起源といわれています。毎年春に行われる歌舞伎公演は有名で金丸座とも呼ばれています。



### 善通寺

①

空海の誕生の地として知られる真言宗善通寺派総本山。空海の三大霊跡の一つです。東西二つの院に分かれ、東院(伽藍)には、金堂・五重塔・鐘楼が、西院(誕生院)には御影堂を中心に諸堂があります。



### 四国別格霊場 17 番札所 神野寺

①-⑨

嵯峨天皇の勅命により満濃池を改修した空海(弘法大師)が、朝廷の勅賜金の一部で当時建立した満濃池鎮護の霊刹のお寺です。四国八十八箇所霊場番外札所でもあります。



### 龍馬像

①-④

旧伊予土佐街道の金毘羅口にあります。この旧伊予土佐街道は幕末に地元の古市麦舟が高杉晋作を案内して国事に赴いたという史実があり、龍馬や中岡慎太郎もこの道を歩いたのではないかとされています。



### 満濃池樋門

①-⑨

満濃池の樋門及び底樋管は、弥勒池の石穴建設で信望を得た軒原庄蔵が、安政の地震で決壊した満濃池堰堤下の石樋に代えて建設した底樋隧道とその出口であり、現在の底樋管の延長は 197m です。



### 綾子踊 (賀茂神社)

①-④

仲南地区佐文の賀茂神社の境内で隔年で公開されている「雨乞い踊り」で、近世初期の女歌舞伎踊の面影を色濃く伝え、日本の芸能歌謡史を研究する上で貴重なものとされています。昭和 51 年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。



## 自然・景勝地

### 満濃池

①-⑨~⑪

満濃池は、今から約 1300 年前の大宝年間に讃岐の国守道守朝臣により創築されたと伝えられています。

満濃池は、幾度となく決壊しては修築されるという歴史を繰り返してきました。弘仁 9 年 (818) の決壊後の修築には空海が携わったとされています。

また、元暦元年 (1184) の決壊後は約 450 年間修築されず、池の中に村が形成されていた時期もありました。明治の初期には地元の有志により水を流すための隧道を貫通させるという修築が行われ、この修築以降は決壊が起らなくなりました。

現在の姿は昭和時代の工事により現在の姿になりましたが、雨の少ないこの地に水を確保するために、このように数々の先人たちが多大な苦勞と努力を積み重ねてきたのです。現在は丸亀、善通寺市、まんのう、琴平、多度津町の農家約 8,000 戸、水田約 3,000ha が満濃池からの送水を受けています。

毎年 6 月半ばに行われる「満濃池のゆる抜き」は池のゆる(取水栓)を抜く豊作祈願の儀式として江戸時代以前から行われており、讃岐平野の本格的な田植えシーズンの到来を告げるイベントです。



資料提供：香川県

### かりんの丘公園

①-⑨

休息・鑑賞・運動を目的とした総合公園として子供からお年寄りまで誰もがご利用いただけます。四国でも数少ない子供から大人まで楽しめる本格的な自転車トライアルとオートバイトライアルが整備されています。



### 県営満濃池森林公園

①-⑨

県内きっての憩いのスペース。自然と楽しめる遊歩道をはじめ緑の広場、森林学習展示館、森林の館、野鳥の森、ファミリー広場、トリムコースなどが整備されています。



### ほたる見公園

①-⑨

香川新 50 景に選定されている公園で、遊歩道が整備されており、春から夏にかけて園内ではほとんや菖蒲、あじさい等の花を散策できます。



### ひまわり畑

①-⑦

いつも太陽に向かい、元気をくれる大輪の花「向日葵」。夏のひまわり畑は壮観風物詩です。



### 茶畑

①-⑦~⑨

昭和 45 年から本格的にお茶づくりに取り組み、現在は 20ha の茶畑があります。



## 立ち寄りスポット

### かりん会館

①-⑨

研修や学習、各種催し物の開催、休憩所として広く利用されています。テラスから見た満濃池は絶景です。また、会館内には満濃池に関する資料も展示されています。



### 二宮忠八飛行館

①-⑤

国道 32 号沿い縦の木峠にあり、二宮忠八翁の子供時代の好奇心や視点、また、夢を実現するための努力等をテーマにした展示や実際に考案したからす型飛行器、玉虫型飛行器の模型を展示しています。



### 道の駅 「空の夢もみの木パーク」

①-⑤

竹細工などの物産品や地元産の素材を活かしたそば・うどん、ひまわりの種やツツジ、バラのアイスクリームが人気です。



### 道の駅 「ことなみ」

①-⑮

阿讃山脈北麓に開けた場所にあり、山里の情緒が楽しめる場所にあり。地域の名産・醤油豆を用いたアイスクリームが人気です。



### エピアみかど

①-⑮

道の駅「ことなみ」に併設された日帰り温浴施設です。平賀源内ゆかりの美霞洞温泉の湯が引かれ、ジャグジーや水風呂、サウナ等も楽しめます。地元の新鮮野菜が購入できる青空市場も開催されています。



### こんぴら温泉郷

①-⑤

金刀比羅宮の門前町にある温泉郷。4 種類の源泉から異なる泉質が湧出しており、様々な効能を堪能できます。毎年 1 月には、「こんぴら温泉まつり」が開催され、郷土芸能や食のイベントの他、無料の足湯サービスや、湯めぐり手形の限定販売等があります。



デイタイムからナイトタイムまで楽しめる！！

# おすすめスポット

## 日本のユニ塩湖



(写真提供：三豊市観光交流局)

三豊市

父母ヶ浜

まんのう町

国営讃岐まんのう公園

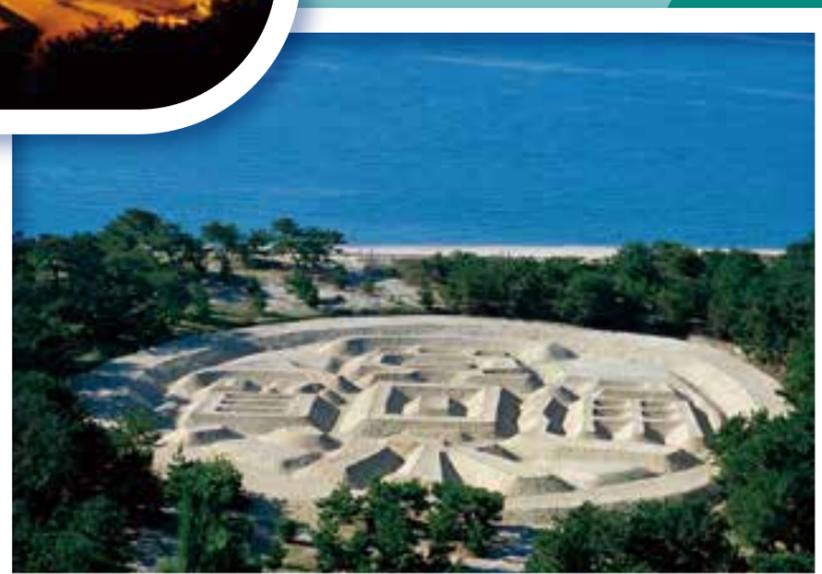
車で40分

4月はチューリップや  
ネモフィラがおすすめ

春らんまんフェスタ 3/14 ~ 5/10

(最新の開花状況は公園ホームページをご確認ください。)

夜間  
ライトアップも！



(写真提供：観音寺市観光協会)

観音寺市

銭形砂絵